

# ふたごの



町花：山百合

## 議会だより

3月定例会 No.147  
平成31年4月19日

新年度予算49億9,800万円を可決 .....	2
可決した主な条例等.....	6
一般質問：平成31年度重点事業など7議員が13問...	11
追跡レポート：「機能別消防団員」制度の活用 .....	19



入学おめでとう！（4月8日古殿中学校入学式）

# の予算を可決

## 宅地造成事業など

3月定例会は8日から14日まで、7日間の会期で開催されました。新年度予算を始め、10月に予定されている消費税率引き上げに伴う条例の改正のほか、

教育委員会教育長などの人事案件を含む38議案を原案のとおり可決し、14日に閉会しました。

### 議案 審議

#### 平成31年度一般会計予算

**Q** 第7次振興計画策定業務委託について、町民会議に参加する住民の方は、どのくらいの人数で協議をする見込みか。

**A** 人数は20名から30名程度を考えており、いろいろな意見を出していたり、大きく考えです。

**Q** 廃校等未利用公共施設利用調査業務委託料について、町と金融機関が連携して、企業にアンケート調査を実施し企業の投資ニーズを掘り起すものだが、廃校から既に8年経過しているのはなぜか。

**A** 外部研修に参加し、このような手法があるという情報を得て、今年度に予算計上いたしました。

**Q** 地方創生推進交付金委託料の具体的な内容は、

**A** 一つ目は、魅力ある商品の開発委託料としてミニトマトや山菜など供給過剰となった農産物、旬を過ぎた農産物を乾燥化、粉末化することで6次化商品につなげていきます。

二つ目は、情報発信機能強化事業として、現在実施している馬杉スタンブラリーと同様の事業を検討しています。

**Q** ふるどの健康ポイント事業についての現状は、

**A** 健康づくりイベントに参加するとポイントが貯まり、その数に応じてお得な特典が受けられるカードを42名の方に発行しております。

**Q** 石川地方生活環境施設組合負担金が7500万円増額になっている。

**A** 老朽化によるごみ処理施設およびし尿処理施設改良工事47億円に伴うものだと思うがその詳細は。

**Q** 芝山自然公園展望台撤去および建替え負担金が計上されている。いわ

**A** 次年度から3年間にわたる長寿命化改修の初年度按分に基づく金額です。8割が国の補助金と交付税で補填される有利な事業です。

**Q** 道の駅の売上げは、

**A** 東日本大震災により落ち込みましたが、徐々に回復している状況で、ここ3年間は増加で推移しています。

**Q** 特産品づくり等委託料100万円の内容は、

**A** 株式会社おふくろの駅が委託先で、米粉めんや山菜の漬け物等で特産品の開発販売につなげる委託です。

**Q** 機能別消防団員はポンプ車を運転できないのか。

**A** 運転して現場に向かうのは想定していません。県内の先進町村で前例がなかったことから、それに倣って初年度は様子を見ます。

**Q** 作成された歴史ビジュアル本はいくらで販売する予定か。

**A** 価格は1冊3000円で決定しております。町内1世帯1冊は無料で今後でき上がり次第配布し、販売するのは200冊くらいを考えております。

# 総額49億9,800万円

## こども園、小・中学校給食費無償化や

### 討 論

**反対**

岡部淳一 議員

消費税増税は予定であり、未定の状況です。当初予算の段階で増税の予算措置に踏み込むのは、増税実施を後押しすることにつながるとして慎重に状況を見定める必要があったのではないかと反対します。

**賛成**

緑川栄一 議員

予算総額49億9800万円と前年度より5億8500万円増加しており、こども園、小学校・中学校給食費の無償化など、子育て支援の充実、交流人口の拡大など、人口減少に歯止めをかける事業内容となっており賛成します。

**採決**

賛成 10  
反対 1

**可決**

反 対	賛 成
岡部	野崎 藁谷 緑川 鈴木 (一) 佐藤 矢内 鈴木 (昭) 木戸 関根 佐川

### 会計予算と採決結果

(1万円未満四捨五入)

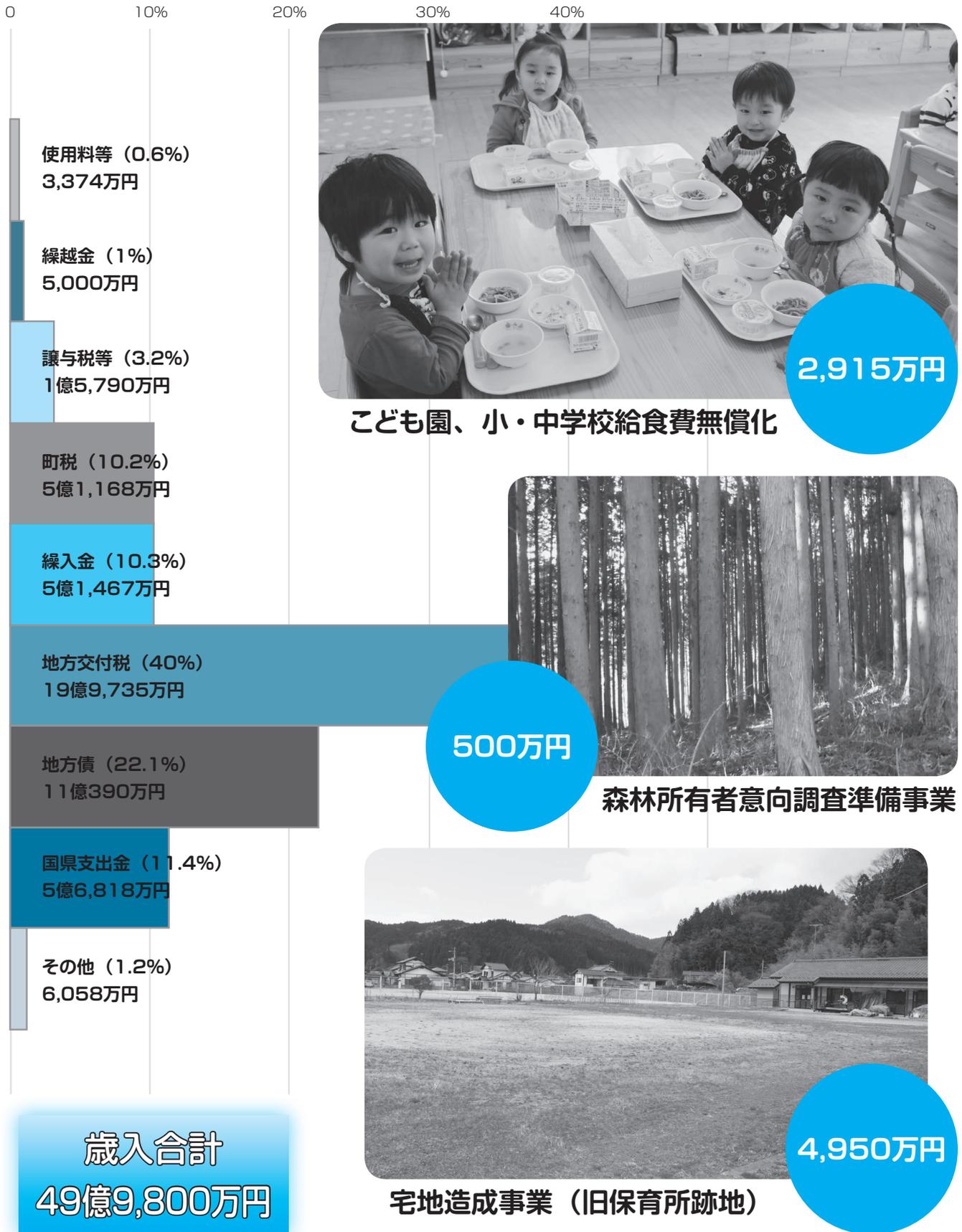
会計区分	予 算 額	採決の結果	
一 般 会 計	49億9,800万円	原案可決 (10対1)	
特 別 会 計	国民健康保険	5億3,165万円	原案可決 (全員賛成)
	簡 易 水 道	1億6,100万円	原案可決 (全員賛成)
	農業集落排水事業	9,300万円	原案可決 (全員賛成)
	林業集落排水事業	2,587万円	原案可決 (全員賛成)
	介 護 保 険	7億5,271万円	原案可決 (全員賛成)
	後期高齢者医療	5,818万円	原案可決 (全員賛成)
	宅地造成事業	4,950万円	原案可決 (全員賛成)
合 計	66億6,991万円		

### 自治功勞で3人の議員を表彰

開会前に、地方自治の発展に功勞があったとして(左から) 岡部淳一、鈴木昭生、佐藤一夫各議員に、全国町村議会議長会会長より表彰伝達がありました。



# 会計予算 主な事業



こども園、小・中学校給食費無償化

2,915万円



森林所有者意向調査準備事業

500万円



宅地造成事業（旧保育所跡地）

4,950万円

# 平成31年度一般



5億255万円

介護事業所「コスモス荘」整備事業



6,200万円

社会資本整備総合交付金事業町道竹貫田いわき線



536万8千円

地域交通最適化に向けた調査支援業務委託事業

労働費 (0.0%)	0.1万円
災害復旧費 (0.0%)	1.6万円
予備費 (0.3%)	1,456万円
消防費 (6%)	2億9,874万円
衛生費 (6.5%)	3億2,365万円
教育費 (8.6%)	4億3,188万円
公債費 (11.4%)	5億7,006万円
農林水産業費 (11.9%)	5億9,541万円
土木費 (13.3%)	6億6,200万円
民生費 (27.9%)	13億9,297万円
総務費 (11.2%)	5億6,207万円
議会費 (1.5%)	7,707万円
商工費 (1.4%)	6,958万円

歳出合計  
49億9,800万円

※小数点以下を端数処理しています。

# 条例・予算・人事案件

## 議案 古殿町宅地造成事業 審議 特別会計条例

平成31年度より行われる宅地造成事業の円滑な運営と、その経理を適正に図るため、特別会計条例を制定するもの。

### 質疑

Q 特定の人に利益を与えることがあるので特別会計を設置するのか。

A 歳入と歳出を明らかにするために、一般会計から独立させて採算を合わせるものであり、売り払いの相手方などあらかじめ特定の方が定められているものではありません。

Q どういった状況になったときはこの特別会計の条例をなくすのか。

A 土地の売却が完結するなど、すべての事業が完了したときになります。金銭貸借等も含めた授受がすべてなくなったときといふことです。

採決 全員賛成 可決

## 議案 須賀川市と古殿町との一般旅券の申請受理及び交付等に関する事務の委託 審議 に関する規約の締結

パスポートの申請受理、交付事務について平成31年6月1日より須賀川市に委託するもの。

### 質疑

Q 申請の件数、枚数等に関係なく、県の交付金を充てるので、町からの持ち出しはないのか。

A 委託金については県の権限委譲交付金をそのまま須賀川市にお支払いする形ですが、須賀川市の窓口で改修作業などに伴う経費が発生した場合は、相応の負担が必要になる可能性があります。

Q 今まで申請していた須賀川市以外の県庁などでの申請はできなくなるのか。

A 県庁や県中地方振興局などでの発行は今までもあり、新たに須賀川市でも発行できるようになります。

採決 全員賛成 可決

## 議案 平成30年度古殿町一般 審議 会計第4次補正予算

歳入歳出それぞれ1億3407万6千円を減額し、総額を44億603万3千円とするもの。

歳出は光ケーブル移設工事費705万3千円、障害福祉サービス費530万円など年間所要見込額の確定に伴う減額補正が主なもので、歳入は財政調整基金やふるさと創生事業基金の繰入金1億3149万9千円などの減額が主なもの。

### 質疑

Q 立木売払い収入1200万円はどのくらいの立木を売り払ったのか。

A 部分林の伐採に伴う収入で、論田泥ノ草国有林5万5706平方メートル、論田下鵬楽国有林3万2496平方メートル、山上赤土国有林4万2232平方メートルと4万4850平方メートルで、合わせて1264万円になります。

Q 農業委員報酬はどのくらいに対する報酬か。

A 農業委員会の農業委員、農地利用最適化推進委員、合計18名の方が遊休農地の解消に努めたということで県から交付された金額で、報酬として配るべきものと位置づけられております。

採決 全員賛成 可決

# 可決した主な

障がい者も早出遅出勤務の対象となります。

◎職員の仕事時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

労働基準法の一部改正に伴い、早出遅出勤務の対象となる職員に障がい者を加えるもの。

町の振興計画策定に議決が必要となります。

◎議会の議決すべき事件に関する条例

振興計画の策定、変更または廃止に関する事について、議会の議決を経ることとした。

議会議員の報酬と期末手当が変わります。

◎議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

職を離れたときは、その日までの期間に応じて日割り計算により議員報酬を支給することとし、期末手当については禁固以上の刑に処せられた場合などは、不支給または一時差し止めなどの規定を整備します。

## 子育て関係

赤ちゃん誕生祝金の支給要件が変わります。

◎赤ちゃん誕生祝金支給に関する条例の一部を改正する条例

支給要件の「出生前に、子を出産した者が引き続き本町に1年以上住所を有していること」を削除し、支給する対象者を「父または母」に改め明確化する。

給食費が無償化されます。

◎古殿町立認定こども園条例、古殿町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例の一部を改正する条例

新年度からの給食費無償化に伴い保育料等について改正するもの。

## 人事案件

教育委員会教育長の選任に同意



矢吹伸一氏  
住所 竹貫字竹貫  
任期 平成34年3月31日

人権擁護委員の推薦に同意



大樂洋子氏  
住所 田口字久保田  
任期 平成34年6月30日

提出した意見書

◎福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

発議者 緑川 栄一 議員  
賛成者 鈴木 一郎 議員

外3名

採決 全員賛成 可決

# 可決した主な条例 (消費税関連)

平成31年10月1日より消費税率が10%に引き上げられることによる使用料の額等についての改定。

議案  
審議

## 使用料等の改正

- ◎古殿町行政財産使用料条例
- ◎古殿町簡易水道条例
- ◎古殿町農林業集落排水処理施設条例
- ◎古殿町法定外公共物管理条例
- ◎古殿町民運動場条例
- ◎古殿町屋内ゲートボール場条例

討論

反対

岡部淳一 議員

消費税率の引き上げはあくまで予定であり、今の段階で条例改正に踏み込むことは増税実施を後押しすることにつながってしまうため反対します。

賛成

緑川栄一 議員

消費税率は平成31年10月に10%に引き上げる法律が既に成立していることから、今回の条例改正による使用料の改正は妥当であると考え賛成します。

採決

賛成 10

反対 1

可決

議案  
審議

## 古殿町公民館使用条例

質疑

Q 公民館を使用している住民の負担が重くなるため、条例改正をしないほうがいいのでは。

A 公民館を使用される方は何らかの組織団体に属するため減免されており、料金を課しているのは法人や町外の方なので、町民の方が料金を納める事例は少ないと考えます。

討論

反対

岡部淳一 議員

公民館の使用料に消費税をかけることについては妥当だと思いませんので反対します。

賛成

緑川栄一 議員

消費税率は平成31年10月に10%に引き上げる法律が既に成立していることから、今回の改正は妥当であると考え賛成します。

採決

賛成 10

反対 1

可決

議案  
審議

## 古殿町民体育館条例

質疑

Q 現段階でどのくらいの使用料があるのか。  
A 2月末現在で21万1千円の収入で、うち冷暖房の使用料は10万5800円です。  
Q 町民は減免されるので使用にお金はかからないのか。

A スポーツ・文化団体が使用する場合は減免となりますが、個人や町内外の法人については料金をいただいています。冷暖房の使用料については減免の措置はありません。

討論

反対

岡部淳一 議員

やぶさめアリーナは住民にとっても、近隣自治体と交流を深めるためより使いやすい形が必要であり、使用料が高くなるのは問題があるとして賛成できません。

賛成

緑川栄一 議員

消費税率は平成31年10月に10%に引き上げる法律が既に成立していることから、この改正は妥当であると考え賛成します。

採決

賛成 10

反対 1

可決

# 常任委員会の活動

## 総務常任委員会

## 産業建設常任委員会



道の駅ひらたで説明を受ける

総務常任委員会は、町道松久保鵬巣線を現地調査し  
工事概要の説明を受けました。  
また、「道の駅ひらた」と「まるごと西郷館」を訪  
れ、道の駅の現況や特色などの説明を受けました。  
現地調査後、請願1件を審議し、採択しました。



ハイブリッド集成材の製造工程を見学

産業建設常任委員会は古殿町産杉を使用した「ハイブリッド集成材」を製造し、JR山手線の新駅「高輪ゲートウェイ駅」にも採用された郡山市の木材業者を訪れ、製造工程や製造機械、製品などを見学し、質疑を行いました。

# 全 員 協 議 会



改築が計画されているコスモス荘（古殿分署跡地）

2月19日に行われた議会全員協議会では、平成31年度主要事業について協議しました。新規事業であることも園・小・中学校給食費無償化や、地域交通最適化に向けた調査支援業務委託事業、介護事業所「コスモス荘」整備事業、林業経営コンサルタント事業などについて意見が交わされました。

また、その他として、高齢者居住施設の場所や面積などについての説明がありました。

3月8日は引き続き高齢者居住施設について協議し、その整備やグループホームの事業者を公募することについて意見を交わしました。

また、提出される予定の議案「議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正」について説明がありました。



高齢者福祉施設等への活用が協議された第2体育館用地



一般質問は、3月12日に7人の議員が13問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。

町民の声を伝える

町政に生かす

町の考えをたどす

# 一般質問

# 町政を質す

緑川 栄一 議員 .....12

(1) 町政16年の成果と5期目の重点施策は

野崎 喜彦 議員 .....13

(1) 教育現状の改善と取り組みについて  
(2) 平成31年度の町活性化事業の推進について

木戸 久康 議員 .....14

(1) 今後の町づくりの主要事業について

佐川 勇司 議員 .....15

(1) 平成31年度主要事業について

岡部 淳一 議員 .....16

(1) 県道いわき石川線改良工事と町おこしの関連性  
(2) 新年度の国保税への対応と取り巻く状況は  
(3) 地域交通最適化に向けての事業のあり方  
(4) 交流人口拡大を目指す取り組み

佐藤 弘信 議員 .....17

(1) 第7次振興計画策定の進捗状況について  
(2) 森林・林業の振興について

藁谷 直吉 議員 .....18

(1) 町職員の能力向上と公有財産の管理の改善について  
(2) 外国人労働者受け入れ支援の考えについて



みどりかわ 緑川 えいいち 議員

町政16年の成果と5期目の重点施策は

緑と人が響きあうぬくもりのあるまち・ふるどの

町長

岡部町政4期16年間に  
おいては、小学校統合、  
子育て支援、道路網の整  
備、福祉の充実、交流人  
口の拡大、教育施設の充  
実等々町の発展に寄与し  
てきました。また12月定  
例会において、5期目の  
出馬も表明されました。

5期目の重点施策と平  
成31年度の重点事業につ  
いて伺います。

緑川 4期16年の成果は、

町長 この16年において  
は古殿町第5次振興計画  
並びに第6次振興計画に  
基づき、「緑と人が響き  
あうぬくもりのあるま  
ち・ふるどの」の実現を  
基本理念として、五つの  
基本目標に基づく施策を  
展開し、総合的・長期的  
な町づくりを進めてまい  
りました。

緑川 5期目の重点施策  
は。

町長 これまでの町政連  
営の成果を踏まえ、町民  
の皆様が「住んでよかつ  
た」と実感していただけ  
るよう、交通基盤や生活

環境の整備、産業の6次  
化を含む農業生産基盤の  
強化、積極的な交流人口  
や関係人口の拡大などの  
対策を講じ、「豊かで、  
住みよい ふるどの」を  
目指してまいります。



早期分譲が期待される保育所跡地



4月より無償化された給食

緑川 平成31年度の重点  
事業は。

町長 こども園および  
小・中学校の給食費無償  
化や介護事業所「コスモ  
ス荘」整備事業をはじめ  
先月、議会全員協議会で  
ご説明申し上げました主  
要事業について、重点的  
に取り組んでまいりたい  
と考えております。





のざき よしひこ 議員  
野崎 喜彦

教育現状の改善への取り組みは

小中一貫教育は取り組むべき課題

教育長

国では今年の10月に、

3歳から5歳まで全ての子供の幼児教育の無償化と来年4月から公立高校だけでなく、私立高校も実質無償化を実現すると発表しました。

また、小中学校が目標を共有し、その目標達成に向けて義務教育9年間を通じた教育課程を編成することなどを骨子とした「小中一貫教育」により、系統的な教育体系を提唱しています。

野崎 小中一貫教育は今後どのように進めていく

考えか。

教育長 他市町村の動向を見据えながら、今後取り組むべき施策です。

野崎 英語教育を充実するなど特色ある教育活動を進めるべきでは。

教育長 中学校英語教師を小学校へ派遣し、小学生の英語の向上を図ります。

野崎 小学校のプログラミング教育（来年4月）への取り組みは。

教育長 小5の算数の図形、小6の理科の電気利用学習で取り組みます。



古殿小学校の卒業式

野崎 小中学校への携帯電話やスマートフォンの持ち込みへの考えは。

教育長 国の動向を注視し、その流れを見据えていきます。

野崎 読書離れが進んでいるようだが、小中学校の現況はどうか。

教育長 当町の調査ではそのような状況にはありません。

平成31年度の町活性化事業の推進は

「道の駅」や周辺整備は平成34年度に

町長

国では、若者の東京から地方への移住希望をバックアップするなど、地方への流れを加速して

います。また、外国人観光客向けの自然を生かした体験型ツーリズムの拡大を後押しすると発表し

ました。

町では、31年度に交流人口拡大事業として114万円の予算を計上しました。観光誘客の拡大を図る取り組みを始めましたが、観光資源を発掘することや、町の特色を生かしたアイデアを自ら創出し、自らの力で町の未来を切り拓くことが強く求められています。

野崎 観光事業に特化した、交流人口拡大に向けたロードマップは。

町長 第6次振興計画の基本構想で計画されている。

ます。

野崎 外国人観光客の誘客を視野に入れた観光開発は。

町長 外国人観光客のインバウンド需要について探ります。

野崎 町の観光は何を玉にするのか。

町長 鮫川沿いや越代のサクラ、三株山頂富士見台、流鏝馬フェアです。

野崎 「道の駅」の建て替えや周辺整備の計画は。

町長 平成34年度を見据え検討します。



駐車スペースの広い道の駅「まるごと西郷館」



きど ひさやす 議員  
木戸 久康

今後の町づくりの主要事業は

地区の住民に丁寧に説明しながら進めます

町長

31年度の予算が示されました。その主要事業の説明が2月19日に開かれました。

主要事業の内容を見ますと、給食費の無償化、コスモス荘の整備、道路や橋梁の改良や整備、廃校の活用等、新規・継続事業をバランスよく編成しましたが、特に今後町民が幸せと感じるのか住みづらいつと捉えるのか分かれる事業が示されました。

重要な事業ですので、詳しく説明をいただきました。質問いたします。

**木戸** 高齢者居住施設と認知症グループホームはどう進めるのか。

**町長** 議会全員協議会でご説明した通り、過日、鎌田地区の住民に対し事業内容を説明させていただいたところです。

今後も継続して地区の住民に丁寧に説明しながら

ら基本構想・基本計画を進め、グループホームの公募および高齢者居住施設の実施設計に着手したいと考えております。

**木戸** 宅地造成事業はどう進めるのか。

**町長** 来年度につきましては、実施設計業務の委託を予定しております。その後の具体的な分譲方法等については、あわせ

て検討してまいりたいと考えております。

**木戸** 地域交通最適化に向けた調査支援業務委託事業の内容は。

**町長** 今回の調査は、町内における地域交通の今後のあり方について検討することを目的にしております。

業務の内容としましては、町内における地域ご



高齢者福祉施設等への活用が協議された第2体育館用地

との人口分布や既存の地域交通の運行状況・利用状況などの現状を把握しデータ整理を行い、それらの結果を分析したうえで、町としての最適な地域交通体系のあり方について提案をいただくことを予定しております。



地域交通最適化に向けて検討されるバス運行



さわがわ ゆうじ 議員  
佐川 勇司

新年度事業の構想は

様々な課題に取り組む

町長

先月の全員協議会において、新年度事業の60項目にわたる説明がございました。給食費無償化など管内一の素晴らしい取り組みと致します。いずれの事業も町の活性化に必要な取り組みと認識しておりますが、内容確認のため幾つかの事業について次の点を伺います。

**佐川** 地域交通最適化に向けた新規調査について町民が利用しやすい交通形態の取り組みと思えますが、今後の進め方と新形態の利用時期はいつ頃か。

**町長** 町内における地域ごとの人口分布や既存の交通形態の現状を把握しデータ整理を行い分析したうえで、最適な地域交通体系のあり方について提案をいただくことを予定しております。

**佐川** 町への観光誘客を図るため、交流人口の拡大を目指す、新規事業の具体的内容は。

**町長** 旅行業者の商談会等へ参加し、専門家の手をお借りして効果的な誘客方法の提案をいただく活動、一般公募によるSNSでの写真等の掲載、旅行誌を利用した積極的な情報発信を行う予定であります。



早急な整備が求められる町道越代熊倉線

**佐川** 社会資本整備交付金町道越代熊倉線の道路改良について、全路線の竣工計画予定は平成36年とあるが、現在の進捗状況と今後の計画は。

**町長** 旅行業者の商談会等へ参加し、専門家の手をお借りして効果的な誘客方法の提案をいただく活動、一般公募によるSNSでの写真等の掲載、旅行誌を利用した積極的な情報発信を行う予定であります。

**町長** 進捗率は、全工事区間の7%になっております。また、今後は交付金が毎年減少しております。



カメラ付きセンサーわなに捕獲されたイノシシ（三本檜地内）

ですが、交付された交付金を最大限活用し、工事を進めてまいります。なお地域住民への説明会につきましては、平成31年度に開催します。

**佐川** 有害鳥獣被害防止対策について、カメラ付きセンサーわなの現状と今後の取り組みは。

**町長** 三本檜地内に設置したカメラ付きわなで、12月26日に5頭を捕獲しております。現在も近づ

くイノシシを確認しており捕獲に結びつけたところですが。

**佐川** 本年度から宅地造成に着手しますが、町外からの定住条件付き分譲の考えは。

**町長** 現在実施しております移住促進対策事業においても、住宅用地の購入については補助対象となっておりますので、そちらの事業とも絡め、今後検討します。



おかべ じゅんいち 議員  
岡部 淳一

### 県道いわき石川線改良工事と町おこしは

### 交流人口の拡大につなげます

町長

現在、県道いわき石川線において、いわき市根岸から古殿町への道路改良がトンネル1本、橋7本という形で進行し、出来あがればこれまではまったく違う交通事情になるものと思われまます。また、古殿町内でも、下松川、田口、鎌田、仙石地内でも部分改良が進められ、石川町においては118号線へのバイパス工事が着々と進められています。これらの道路改良を考えると、古殿町にとっては千載遇のチャンスとして、町おこしにつなげるべきものと考えます。そこで次の点を伺います。

**岡部** 第1点目、これらの道路改良についての認識は。

第2点目、古殿町にとつてどのようなインパクトがあると考えているのか。

第3点目、町として交通量、流通の拡大を、町おこしにどんな形でつなげるべきなのか。

**町長** 道路改良に伴い、交通量の増加が見込まれるところであり、交流人口の拡大につなげてまいります。

上松川地内から竹貫地内、そして田口地区への道路事情改善について具体的な方向性は考えているのか。またその協議などはこれまでであったか。

**町長** 県では歩行者の安全な通行を確保するため竹貫地区における歩道の整備、また、道路については計画的に舗装補修が実施されており、安全な通行に努力していただいていると認識しています。

### 新年度の国保税への対応と状況は

### 重症化予防などで医療費の抑制を図ります

町長

国保会計が県へと移管された30年度は、国保税が下がりました。しかし国保税は収入の1割から2割に達する特に重たい税というのが住民の声です。町民の中からも高すぎるという声が高まっています。そこで次の点を伺います。

**岡部** 新年度の課税見通しは昨年対比でどうなるのか。

**町長** 県への納付額は、平成30年度が約1億5100万円、平成31年度が約1億3860万円となり、金額にして約1320万円、率にして8.6%の減となります。

**岡部** 高すぎるという声にどう応えるのか。具体策はあるのか。

**町長** 低所得者が多い国保の構造的な問題もあるが、疾病の重症化予防などの取り組みを通して、医療費の抑制を図り、国保税の縮減に努めます。

**岡部** 滞納者に対しての考え方と対応策はどのようなのか。

**町長** 滞納者に対しての考え方と対応策はどのようなのか。納税者の抱えるそれぞれの事情によって、期限内に納付することができず滞納となってしまうため、納税相談や訪問徴収により、納税者の生活状況も踏まえ、納付を促しています。



健康管理センターで行われる健康づくり教室

### その他の質問

- 「地域交通最適化に向けての事業のあり方」
- 「交流人口拡大を「目指す取り組み」の質問も行いました。」



さとう ひろぶ 議員  
佐藤 弘信

第7次振興計画策定の進捗状況は

基本構想策定に向けての準備段階です

町長

町では現在、第7次振興計画の策定中で、32年度からその後10年間の振興にあたり、実施計画を定めると認識しています。

をしています。

複雑化する地域課題の解決や、多様な住民ニーズへの対応、さらには地方分権に対応するために、住民協働の町づくりが望まれています。そこで策定の進捗状況を伺います。

策定業務受託業者は、どのような特徴があるか。

自治体経営に必要な振興計画の運用と、計画策定に知識と理解があります。

自治体経営に必要な振興計画の運用と、計画策定に知識と理解があります。

振興計画審議会はどのような立場の方で組織されているのか。

関係団体の代表者および、学識経験者の方から町長が任命します。

策定は現在どこまで進捗しているのか。

庁内で提言できる会議等を組織しているのか。

基本構想の策定に向けて現状調査とアンケート、町民会議の準備

庁内で提言できる会議等を組織しているのか。

町長 幹部職員から構成されるプロジェクト会議と、主事から課長補佐までを対象とした職員ワークショップの二つの会議を組織しています。

町長 町民会議、全戸配布によるアンケートおよびパブリックコメントなどを行い、町民からの意見集約を図ります。



町づくりの基礎となる  
振興計画書（第6次）

森林・林業振興の新たな取り組みは

森林経営に対して調査を行います

町長

わが町の基幹産業であります林業は、近年価格の低迷、後継者不足、従事者不足と、取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、町では多くの財

向性の調査を予算化しており、今後の取り組みを伺います。

源を投入し、多くの事業に取り組んでいます。31年度予算は、今までにない森林経営、林業の方

町長 港区の「みなとモデル」二酸化炭素固定認証

なない森林経営、林業の方

町長 港区の「みなとモデル」二酸化炭素固定認証

制度」において、供給促進を図る協定を締結し、その後郡山市の木材納入業者から同制度を活用した町産材利用の話がありハイブリッド集材材として加工され、当該駅の天井部に使用されました。

町長 行政と民間が一体となった林業の方向性の調査とあるが目的は何か。

町長 森林経営管理法が4月から施行されますが町ではどのような関わり取り組みを行うのか。

町長 当町の約8割を占める森林において、森林経営管理法の対象となる森林、適正に管理されている森林全体をどのように活用していくのか、森林・林業に係る業者などと検討していくこと

町長 複数年の計画で、森林所有者の現況に基づく計画の作成、並びに森

町長 複数年の計画で、森林所有者の現況に基づく計画の作成、並びに森



集成材加工工場での委員会視察



わらがや 藁谷 直吉 議員

## 小学校の乗用芝刈り機の車庫を設置する考えは

適切な管理ができるよう検討します

町長 町は、人口減少に伴い住民サービス低下が予想されます。住民サービスなどを維持するため、今年1月23日、郡山市において15市町村の自治体の首長が集まり、「こおりやま広域連携中枢都市圏連携協約」を締結しました。

町も、公有財産の長期保存を維持し、公共施設の環境などを改善していかなければなりません。次の点について、お伺いします。

**藁谷** 町職員の能力向上に、どのような方策をとっているのか。

活性化には、職員個々の能力、発想、行動力などにかかっております。職員が自信と誇り、夢と希望に満ち、明るい職場環境に改善するしく

**町長** 研修への参加、実務研修生として県への職員派遣、意識改革、資質の向上を図っているほか、人事評価制度を導入し、

人材育成に努めています。

**藁谷** 小学校の乗用芝刈り機を、風雨などから防ぐ車庫を設置する考えは、

**町長** 適切な管理ができるよう検討したいと思えます。

**藁谷** 小学校、公民館の駐車場に、長期間放置している乗用車とマイクロバスを撤去する考えは、

**町長** 処分の方角で準備を進めてまいります。

## 外国語会話などに音声翻訳機など導入の考えは

今後の状況によって検討します

町長

昨年12月8日、国は慢性的労働者不足を解消するため、外国人労働者受け入れ拡大に向けた改正出入国管理法を参院本会議で可決し、4月1日から施行し、外国人の就労が拡大されることになりました。

古殿町にも外国人が58人住んでおり、外国人労働者を雇用したいと考えております。

外国人と、共生、共存する時代となり、行政支援対策などの構築を検討しなければなりません。

次の点について、お伺いします。

**藁谷** 外国人労働者を雇用する事業所に行政支援する考えは。

**町長** 外国人の雇用に關しその取り巻く環境の推移を見極めながら、必要な対応を検討してまいります。

**町長** 今後の状況によっては、検討していくべき課題と認識しております。

**藁谷** 災害時などに、外国人労働者や外国人にどんな方法で伝達していくのか。

**町長** 休日や夜間時の避難勧告や大地震時など緊急時の際は、事業主に連絡し、対応するよう周知に努めてまいります。



シートで覆われている芝刈り機



販売されている対面式での翻訳機

No.45

# 追跡レポート

## その後 どうなった？

### テーマ 「機能別消防団員」 制度の活用

Q 平成30年6月一般質問から

初期消火活動や災害時の後方支援活動として消防団OBからなる「機能別消防団員」制度を活用しては。

A 町長答弁

検討を進め、制度化を図りたい。



減少する町消防団員

その後の  
対応

平成31年度から30人の消防団OBで発足・運用されました。

- 消防団員として5年以上の経験
- 年齢は70歳未満
- 町内に居住または就労している
- 直ちに出勤できる
- 火災においては初期消火活動および後方支援活動
- 災害時には後方支援活動



辞令交付式の様子（4月11日）

経験者の方が支援してくれると心強いね！



しみもっちー

平成27年の中学生議会で提案されて誕生した「凍み餅」のキャラクター

# みんなのページ

No.38

今回紹介するのは、「**下山上青年団**」です。

## \*いつ頃、どのような経過で発足しましたか。

本団は大正8年より宮本村青年団の分団として発足したものと思われます。古殿町になってからは、町青年団連合会としても、体育大会・文化祭などを開催しました。また、石川地方青年団連絡協議会や県青協等にも参加しました。

平成以降は、各地区青年団の解団が相次ぎ、現在は町内で唯一、下山上青年団だけが残っています。団長は吉川健二さんで、9名の団員が活動しています。

## \*どのような活動をしていますか。

7月薬師如来奉納踊りの開催、9月区民運動会運営協力、10月古殿八幡神社例大祭準備協力・屋台出店、11月みやもとイチョウ祭りの協力等々、地域イベント協力を通じ、住民との協調、文化の再考等、若者感覚による地域の発展を目的としております。

## \*団員減少のため、活動継続困難に。

現在団員の減少と町内各団解散のため、活動継続が困難となっており、平成32年3月で解散することになりました。

今年度は最後の活動となりますので、地域の皆さんと一緒に盛り上げていきます。なお、来年度から主催は変わりますが、イベントは継続していく予定です。



薬師如来奉納踊り



団長の吉川健二さん

“町政を知るよい機会”  
議会を傍聴してみませんか

次回の  
定例会

6月上旬

古殿町のホームページからご覧いただけます。

古殿町 検索 → 町議会へ

ふるどの議会だより 第147号  
平成31年4月19日発行

20